

2022年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【特別入試】  
2023年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【8月募集】入試問題

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	日本語試験(日本語学・日本文学選択者)

次の文章は、安藤宏の『「私」をつくる 近代小説の試み』という書籍の巻頭に掲げられた「はじめに」の部分である(設問の都合上、一部改変)。以下の文章を読み、後の問に答えなさい。なお、解答用紙には解答だけでなく問番号も明記し、どの問に対する解答か、はつきりわかるように書きなさい。

(安藤宏 『私』をつくる 近代小説の試み 岩波新書、二〇一五年、i~ivページ)

- 問一 傍線部①の読み方を書きなさい。
- 問二 傍線部②の言葉の意味を説明しなさい。
- 問三 傍線部③は、具体的にどのようなことをいつているのか。わかりやすく説明しなさい。
- 問四 傍線部④の読み方を書きなさい。
- 問五 傍線部⑤の言葉の意味を説明しなさい。
- 問六 傍線部⑥の読み方を書きなさい。
- 問七 傍線部⑦は、具体的にどのようなことをいつているのか。わかりやすく説明しなさい。
- 問八 傍線部⑧の言葉を使って、例文を作りなさい。
- 問九 傍線部⑨の言葉の意味を書きなさい。
- 問一〇 傍線部⑩の読み方を書きなさい。
- 問一一 傍線部⑪の言葉を使って、文章を作りなさい。
- 問一二 傍線部⑫は、具体的に誰が誰にどのようなことをいつているのか。わかりやすく説明しなさい。
- 問一三 傍線部⑬の言葉の意味を説明しなさい。
- 問一四 傍線部⑭の言葉の意味を説明しなさい。
- 問一五 傍線部⑮の「右の問題」には、どのようなものがあるか。箇条書きまで書きなさい。
- 問一六 空欄A・B・Cに入る単語を、それぞれ本文中から抜き出しなさい。
- 問一七 二重傍線部「日本語表現の特色や奥行きの深さ」について、あなたの考えを書きなさい。

以上